

教育目標「自ら未来を拓き 心豊かに たくましく生きる子どもの育成」



150周年

遷喬小だより

TEAM 遷喬・PRIDE 遷喬 ~子どもも 教職員も 地域も 伸びる学校~

夏休み～自律心を育てる～

7月20日(土)から8月28日(水)まで40日間の夏休みです。子どもたちにとっては、待ちに待った夏休みです。

夏休みは、学校生活では体験できないことにチャレンジできるよさがありますが、一番の意義は、「自律心」を育むことです。学校生活とは違い自由な時間が多くなります。「ゲームがしたい。」「動画が見たい。」「ゴロゴロしたい。」そういった欲求を自制する力を育むチャンスです。子どもたちにとって有意義な夏休みになることを願っています。そして、2学期始業式に、全員元気な顔を見せてくれることを楽しみにしています。

1学期の地域・保護者の皆様の温かいご支援とご協力に、心より感謝申し上げます。

「自律心」を育むために

- 規則正しい生活を意識できるように、大まかな時間の約束を決める。
・起床時刻 就寝時刻 学習時間 ゲーム・動画視聴時間は1時間まで など
- 夏休みに達成したい具体的な目標を決める。例:「夏休みの間に読書 20冊」など
- 家事を任せる。
- 適度な運動時間をとる。

決めたことが、きちんとできているか、ときどき親子で確認しましょう。



なつとなかよし～1年生 生活科～

1年生が生活科の学習で、夏にふさわしい遊びを楽しむ学習をしました。水鉄砲遊びでは、マヨネーズなどの容器をつかって「どんな遊び方ができるか？」を友達と試行錯誤しながら楽しんでいる様子を見ることができました。ユニークな遊び方をたくさん考え出していました。水鉄砲という遊びを通して、子どもたちは、国語、理科、図工、体育といった様々な教科につながる思考力を働かせていました。



「水鉄砲なわとび」を発見!

150周年記念横断幕

150周年記念の横断幕を設置しました。6年生が考えたデザインイメージを業者の方に伝え、完成しました。

校舎正面に設置した横断幕には木のイラストを入れています。これは、遷喬小新築の際に東門付近に植樹され、大きく育っている3本の樺(けやき)をイメージしています。樺には「幸運」「健康」「崇高」といった花言葉があります。遷喬小の子どもたちの未来にふさわしい花言葉です。



150周年記念横断幕 校舎正面と東側・西側に設置しました。

遷喬小150年の軌跡⑧

昭和39年、久世遷喬の子どもたちが鳥取県の浦富海岸に行った時、「遷喬小の児童集合」という放送を聞いて、たまたま訪れていた鳥取遷喬の子どもたちも集まってきたのが遷喬交歓会のきっかけです。昭和40年に両校のPTAと学校職員が互いに学校を訪問し、姉妹校として児童の交歓会をもつことが決定されました。そして、昭和41年、第1回遷喬交歓会が鳥取で開催されました。平成27年の50回記念の交歓会は、久世遷喬を会場に実施し、東門横に鳥取市がシンボルの木としている「さざんか」を記念に植樹しました。コロナ禍の間も、オンラインで交流を続けました。今年で59回目を迎えた遷喬交歓会。今回は久世遷喬で開催されます。



昭和41年 第1回遷喬交歓会
浦富海岸で交流した様子が記録写真に残っています。



平成27年に植樹した「さざんか」